

2007年1月24日

各位

株式会社みずほフィナンシャルグループ  
第一勧業アセットマネジメント株式会社  
富士投信投資顧問株式会社

第一勧業アセットマネジメント・富士投信投資顧問の合併に関する基本合意について

第一勧業アセットマネジメント株式会社と富士投信投資顧問株式会社は、本年7月1日を目処に合併を行うことについて基本合意し、本日「合併覚書」に調印いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は関係当局による認可等を前提にしております。

記

1. 合併の趣旨

資産運用業務においては、投信を中心に今後の市場拡大が見込まれる一方、競争はさらに厳しくなることが予想されております。こうした環境を踏まえ、近時ますます多様化・高度化するお客さまの投資ニーズに的確に対応していくには、両社の持つ経営基盤、これまで培ってきたノウハウを発展的に融合することがベストであると判断し、両社間で合併の基本合意に至ったものであります。

2. みずほフィナンシャルグループの資産運用ビジネス

みずほフィナンシャルグループでは、合併新会社を興銀第一ライフ・アセットマネジメントとともに、グループの資産運用ビジネスの中核を担う会社と位置付け、お客さまの幅広いニーズにお応えしてまいります。

合併新会社は、主に国内のお客さまに対し運用サービスを提供し、「高品質なサービスを提供する我が国の資産運用業界をリードする会社」として「お客さまからの高い支持の獲得」を目指してまいります。

また、興銀第一ライフ・アセットマネジメントは第一生命との合併事業であり、グローバルなネットワークを生かし内外のお客さまに対し運用サービスを提供してまいります。

関係各位におかれましては、本合併の趣旨をご理解頂き、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

3. 合併会社の概要・合併当事会社の概要

別紙のとおりであります。

【合併会社の概要】

- (1) 商号                   みずほ投信投資顧問株式会社  
 英文名：Mizuho Asset Management Co., Ltd.
- (2) 存続会社            第一勧業アセットマネジメント株式会社
- (3) 本社所在地         東京都中央区日本橋小舟町8番1号  
                           (現富士投信投資顧問株式会社本社所在地)
- (4) 代表者(予定)       代表取締役社長     田中 慎一郎(現みずほコーポレート銀行常務執行役員)  
                           代表取締役副社長 伊藤 直紀     (現みずほ証券常務執行役員)
- (5) 合併比率            外部機関の評価を参考に、協議の上決定いたします

【合併当事会社の概要】

(2006年9月末現在)

商号	第一勧業アセットマネジメント株式会社	富士投信投資顧問株式会社
設立年月	1964年5月	1993年9月
本社所在地	東京都千代田区	東京都中央区
代表者	外池 徹(※1)	高野 惇
資本金	2,045百万円	2,050百万円
役職員数	159名	132名
公募投信運用残高	13,482億円	3,601億円
投資顧問資産残高	6,560億円	8,306億円
(うち年金運用資産残高)	6,435億円	5,347億円
株主構成(持株比率)	みずほフィナンシャルグループ(100.0%) (※2)	みずほフィナンシャルグループ(94.3%) Lord, Abbett & Co. LLC(5.7%)

※1 2007年2月1日付 伊藤 直紀(現みずほ証券常務執行役員)

※2 第一勧業アセットマネジメントが保有する自己の株式を除く

以 上

本資料には、将来に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報や仮定を前提としており、かかる仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。実際の結果が本資料と異なる要因としては、当事者間の交渉の進捗、合併後の事業統合とシナジー効果実現の進捗、日本及び海外の資産運用業界の競争環境の変化があります。また、将来の業績に影響を与えるその他のリスク要因につきましては、有価証券報告書、ディスクロージャー誌等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm20-F年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。当社は、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施されるものを除き、本資料に含まれる将来に関する記述を最新のものに更新・改定する責任を有しません。